

< 帰宅困難者対策として >

災害発生後3日間は救助・救出活動を優先させる必要があり、従業員等の一斉帰宅が救助・救出活動の妨げにならないように企業等が従業員等を施設内に待機させる必要があります。

外部の帰宅困難者の為に、例えば10%程度余分に備蓄することをお勧めします。



施設内待機における備蓄ポイント

・3日分の水・食料・その他必要物資

水 1人当たり1日3L 計9L × 人数分

主食 1人当たり1日3食 計9食 × 人数分

毛布 1人当たり1枚 × 人数分

トイレ 1人当たり1日約6回 約18回分 × 人数分
など



☆カマタニでは企業・施設規模に合った災害備蓄品のご提案

及び管理方法について一緒に考えていきます。

災害備蓄品は掲載商品以外にも多数取り扱いがございます。

お気軽にお問合わせください(*^^*)

お問合せ先

株式会社 **カマタニ**

〒671-0234 兵庫県姫路市御国野町国分寺 78

TEL (079) 252-1633 (代)

E-mail h-rental@kamatani.co.jp